

第1回避難訓練を実施しました

5月18日（月）に、吾妻特別支援学校初の避難訓練を実施しました。今回は、地震が発生したあと火災が発生したという想定で行いました。

地震発生放送が入ると、中学部の生徒たちは教室の机の下にもぐって頭を守り、火災発生放送で素早く階段を下り、非常口から校舎の外に出て、交流広場に整列しました。小学部の先生方は、地震発生放送でウレタンマットで児童の頭の上を覆い、火災発生放送で児童の車いすを押して非常口から校舎の外に出ました。養護教諭の先生と看護師さんは、救急バッグやAED、医療的ケアに必要な物品などを持ち出しました。

全員が「おかしも」（「お」押さない、「か」かけない、「し」しゃべらない、「も」戻らない）の約束をよく守り、しっかりと避難訓練に臨むことができました。

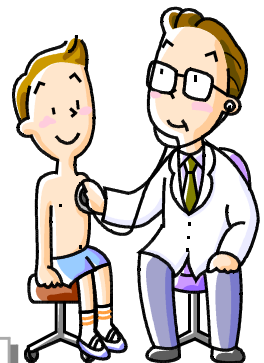
吾妻特別支援学校には避難経路が複数あるので、今後は、教室以外の場所から避難したり、別の避難経路を通ったりする訓練もしていきます。次回の避難訓練は7月に行いますので、お時間があればぜひ御参観ください。

検診や検査、スムーズにできています

歯科検診や内科検診、視力や聴力の検査など、1学期は様々な検診や検査が行われます。どの検査のときも、養護教諭の先生の事前指導を受け、当日は戸惑うことなくスムーズに実施できています。自分の番が来るまで静かに待つことができ、「お願いします」

「ありがとうございました」などのあいさつもよくできていると、養護教諭の先生もほめていました。たいへん立派です。

歯科検診で虫歯が見つかった場合などは、治療のすすめの通知が御家庭に届きますので、その際はお医者さんに行き治療をしていただきますよう、よろしくお願いいたします。



春のいじめ防止強化月間を実施しました

5月と12月は、群馬県いじめ防止強化月間です。吾妻特別支援学校でも、正面玄関前と東玄関前に「いじめ防止」ののぼり旗を設置して、いじめ防止活動に取り組みました。先日は、子どもたち全員に「いじめに関するアンケート」も実施しました。

吾妻特別支援学校の子どもたちは、皆、お互いのことを思いやりながら、優しい気持ちで接することができます。お友達に嫌なことを言う子は誰もいません。これからも、子どもたちと教職員で力を合わせ、いじめのない楽しい学校となるようにします。

なお、吾妻特別支援学校の「いじめ防止基本方針」を策定し、ホームページに掲載しましたので、ぜひ、御覧ください。

中学部遠足、無事に終了しました

5月27日（水）に、中学部の生徒が遠足で霊山たけやまに行きました。行きは、中之条霊園までスクールバスで行き、そこから霊山たけやままで、約1.6kmを歩きました。とても暑い日でしたが、全員が元気に歩ききることができました。事前練習の成果が見事にあらわれ、一列になって歩くなどの歩き方もたいへん上手でした。

霊山たけやまでは、そば打ち体験をしたり、自分たちで打ったおそばを食べたりしました。おそばはとてもおいしく、皆、ペロリとたいらげていました。

食事の後は、アスレチックなどでたくさん体を動かし、たいへん楽しい時間を過ごせました。

学校に帰ってきてからの解散式で、代表生徒が「この遠足で、前よりもみんなが仲良くなれた」と言ってくれたことがとてもうれしかったです。よい遠足となりました。



中学部作業学習、がんばっています

特別支援学校の中学部では、作業学習をとても大切にしています。

生徒たちは、作業学習を通して以下のような力を付け、高等部や高等特別支援学校、ひいては将来の自立や社会参加に向かっていきます。

- ・集中して作業に取り組む学習を通して、働く意欲を育む。
- ・場に応じた挨拶、返事、報告、依頼などができるようにする。
- ・作業の厳しさや楽しさを経験する。
- ・それぞれの生徒に合った作業を行いながら、作業技能・能力を向上させる。 など

現在、吾妻特別支援学校中学部では、紙すきやエコクラフトなどを行っています。

先日、授業を参観する機会がありましたが、どの生徒も集中して作業に取り組み、きちんとした報告などがよくできていました。これから、どんな作業製品ができるか楽しみです。

6月には、長時間継続して作業を行い、より力を高めるための「作業週間」があります。授業はいつでも公開していますので、生徒たちのがんばる姿をぜひ見に、そして応援に来てください。



いよいよ医療的ケアが始まります

吾妻特別支援学校では、医療的ニーズのある子どもたちも安心して学校に通学できるよう、学校看護師を2名配置し、医療的ケアを実施できる体制を整えています。

医療的ケアの実施には、保護者の方からの申し込みを受けた後、県教委などの関係者による会議、看護計画の作成、指導医による医療的ケア実施可能の判断など、様々な過程を経ることが必要になります。そのため、新学期が始まってすぐに開始することができず、すっかりお待たせしてしまっておりましたが、いよいよ6月から医療的ケアが実施できることになりました。

このことにより、今まで登校したくてもできなかった方も、登校できるようになりました。もちろん体調管理が最優先ですが、子どもたちが、1日でも多く登校することができるよう、教職員も一生懸命サポートしていきますので、お困りのことや御心配なことなどございましたら、何なりと御相談ください。

学校で子どもたちに会えることを、心から楽しみにしています。

